

9W-60

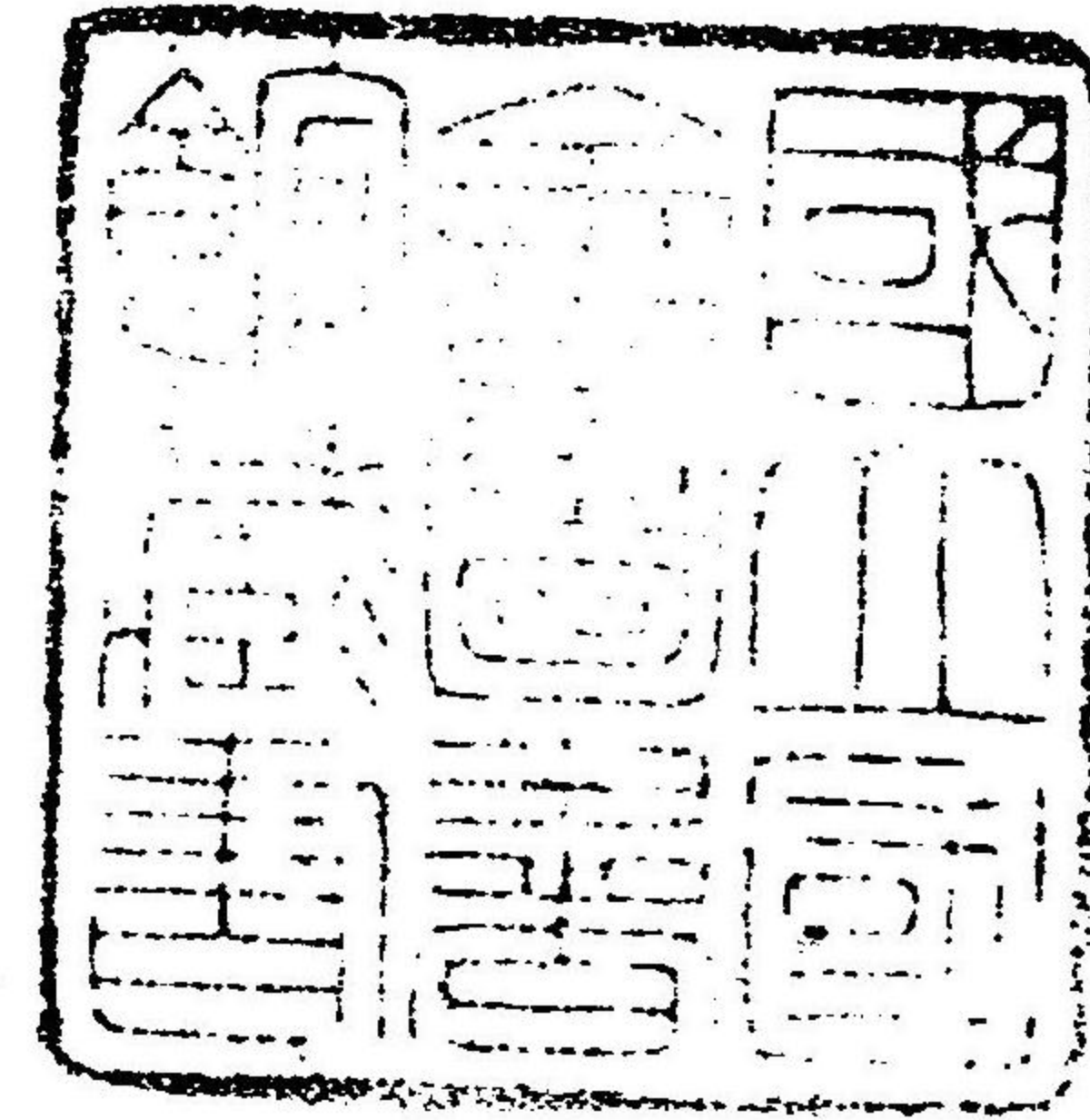
東京南成高等学校
一臨見

= 明治八年
月

目次

第一章	東京開成學校沿革略誌	一丁
第二章	學校ノ目的及編制	六丁
第三章	入學ノ試験及法式	八丁
第四章	教則及課程表	十一丁
第五章	試業及等級	二十六丁
第六章	學士稱号及卒業証書	二十九丁
第七章	學歲及休業及時限	三十丁
第八章	書籍及器械等	三十二丁
第九章	生徒心得	三十四丁
	生徒費用	四十丁
	官員教授及生徒姓名	四十二丁

377.2/Ta 4562t



モ	十	魯	後	作	六	賀	セ	左	段	東	東
ノ	月	西	英	阮	年	謹	シ	衛	坂	京	京
為	北	亞	佛	甫	三	一	ム	門	コ	開	開
メ	米	ノ	二	ヲ	安	郎	ル	尉	在	成	成
江	合	二	語	教	政	ヲ	所	大	リ	學	學
戸	衆	語	學	官	二	以	ナ	久	幕	校	校
ニ	國	學	及	ト	月	テ	リ	保	府	原	沿
至	使	ヲ	ビ	シ	蕃	洋	紀	右	德	ト	革
ル	ハ	加	化	和	書	學	元	近	川	洋	略
ヤ	ル	フ	學	蘭	調	所	二	將	氏	學	誌
幕	リ	二	一	ノ	所	頭	千	監	ノ	所	
府	ス	千	科	語	ト	取	五	等	時	ト	
命	通	五	ヲ	ヲ	改	ト	百	ニ	筒	名	
シ	信	百	増	教	稱	ス	十	命	井	ヅ	
テ	條	十	設	授	ス	二	五	シ	肥	ク	
蕃	約	七	シ	セ	杉	千	年	協	前	飯	
書	ヲ	年	又	シ	田	五	二	議	守	田	
調	商	四	獨	ム	成	百	年	創	川	町	
所	議	年	逸	其	卿	十	古	建	路	九	



337400

中ニ寓セシムト云フ二千五百二十二年文久
 一橋門外護持院原ニ鑿舎ヲ新築シ之ニ移ス
 今ノ東京外同年五月洋書調所ト改稱ス二千
 國語學校外同年八月又開成所ト改稱ス尋
 五百二十三年三文久八月又開成所ト改稱ス尋
 テ數學一科ヲ加設ス同年始メテ生徒ヲ外國
 ニ遣シ二名ヲ魯ニ二名ヲ英ニ留學セシム二
 千五百二十六年慶應外國教師ヲ招聘シ蘭人
 「ガラタマ」ヲ以テ化學教師トス二千五百二十
 八年明治王師東征ニ際シ暫ク校ヲ閉ツ是年
 九月朝廷之ヲ再興シ川勝近江柳川春三ヲ以
 テ開成所頭取トシ校務ヲ督セシム既ニシテ
 松岡七助内田恒次郎之ニ代リ亦幾ハクナラ

ズシテ兩氏職ヲ解ク其後校長屢々代ル二千
 五百二十九年明治二年正月一日佛國人「ア
 ナ」以テ佛語教師トス同月十七日開校ノ式ヲ
 行フ尋テ英國人「パーリー」ヲ以テ英語教師ト
 ス於是創メテ生徒ニ英佛語學ヲ教授ス同年
 四月米國人「ウエルベツキ」ヲ以テ英語及學術
 教師トシ尋テ教頭ニ任ス其後二千五百三十
 三年明治九年ニ至リ同氏職ヲ解ク是ヨリ先
 二千五百二十九年明治二年六月獨乙語學ヲ加設
 シ瑞士國人「カデル」ヲ以テ教師トス同年
 十二月校名ヲ改メテ大學南校トス翌年七月
 各藩ニ命シ貢進生ヲ致サシム二千五百三十

一年四年治七月詔シテ大學ヲ廢シ文部省ヲ置
 キ閣國ノ教育事務ヲ總理セシム是ニ於テ大
 學ノ二字ヲ去リ單ニ南校ト稱シ更ニ教則ヲ
 改正シ學科ヲ增加ス其他釐革スルモノ亦甚
 シトセス二千五百三十二年五月治三月二十九
 日
 天皇陛下南校ニ臨幸シ學業ヲ叡覽セラレ同
 年八月文部省始テ全國ノ學制ヲ定メ此校ヲ
 以テ第一番中學トス二千五百三十三年六月治
 四月遂ニ今ノ校名ニ定メ之ヲ專門大學トシ
 先ツ法學理學工學諸藝學鑛山學ノ五門ヲ設
 ケ進脩ノ生徒ヲシテ專ラ一學ヲ修メシム而

シテ又生員ノ增加學業ノ進歩ヲ俟テ更ニ他
 ノ學科ヲ設ントス是ニ於テ學校近傍ノ隙地
 ニ就キ新校ヲ經營シ同年八月落成ス十月九
 日
 天皇陛下臨幸シ親ラ開業ノ儀ヲ行ヘリ其後
 舊校ヲ以テ外國語學校トス同年十二月島山
 義成學校長トナリ二千五百三十四年七月治十
 月濱尾新學校長心得トナル爾來集議改定ス
 ル所ノ規則即チ左ノ如シ

東京開成學校規則

第一章

學校ノ目的及編制

第一條 東京開成學校ハ文部省ノ所轄ニシテ諸科専門ノ生徒ヲ教育スル官立大學校ナリ

第二條 此大學校ハ内外人ノ學力其任ニ堪ル者ヲ舉ケ教授トシ諸科専門ヲ教授セシム

第三條 此大學校ハ現今五箇ノ専門學校ヲ合併シ成ル者ニシテ其目左ノ如シ
第一 法學校

第二 化學校

第三 工學校

第四 諸藝學校

第五 鑛山學校

第四條

此大學校ハ現今專ラ外人ヲ舉ケ教授ニ任用スルヲ以テ其際諸科ヲ教ユルニ英語ヲ用ヒザルヲ得ザルナリ

但シ從前在校ノ佛學生ノ爲メニ諸藝學ヲ設ケ獨學生ノ爲メニ鑛山學ヲ置クヲ以テ其生徒卒業ニ至ル迄此二科ヲ教ユルニ佛獨兩語ヲ用ヒザルヲ得ザルナリ

第五條 此大學校内別ニ製作學教場ヲ設ケ
國語ヲ以テ其生徒ヲ教授シ直ニ實地ニ
就キ製作ノ技術ヲ習得セシム
但シ其規則等ハ別冊アリ

第二章

入學ノ試験及法式

第一條 入學ハ每學歲ノ始メ一回トシ九月
十一日ヲ以テ期日トス入學ノ試験ハ學
歲ノ始メト前學歲ノ終リト兩回ニ施行
ス其試験ノ方法及入學ヲ許スベキ生
徒ノ員數ハ豫メ報告スベシ

第二條 身體壯健行狀端正且年齡十五以上

二十以下ニシテ試験ノ上へ上第ノモノ
ハ入學ヲ許スベシ

第三條 入學志願ノ者ハ其族屬姓名年齢宿
所及從來勤學ノ年數脩學ノ書名等記載
セル明細書ヲ前以テ差出シ置キ試験ノ
當日午前第八時ニ參校スベシ

第四條 文部省所轄ノ英語學校ニ於テ下等
語學卒業ノ証書及當校ニ入學スルヲ得
ベキ免狀ヲ所持スル者ハ入學試験ヲ要
セス其餘ハ左ノ試験ヲ受クベシ

第一 身體診査

第二 國文讀書

第三 英語 口授割記 讀文方
 第四 英文典 九品詞話
 第五 地理 東西兩半球
 第六 算術 分數比例 每百ノ割合
 第七 歷史 萬國史大意

第五條 生徒前條ノ試験ヲ經テ上第ノ者ハ豫科最下級ニ入ラシム但シ其學力優等ノ者ハ此限ニアラズ且ツ許可ヲ得ルノ生徒ハ父母親戚或ハ其身ヲ依頼スルニ足ル者ヲ保證人トシ之ト同伴參校シ爾來學校ノ規則ヲ遵守シ卒業マテ退學スヘカラサルノ證書ヲ出スベシ

第三章 教則及課程表

第一條 專門本科ニ入ル生徒ハ先ツ英或ハ佛獨語學文學地理歴史ヨリ博物學物理學化學數學等ノ大畧ヲ學ヒ以テ普通ノ學ヲ修ムベシ之ヲ豫科三ケ年間ノ課程トシ豫科卒業ノ上本科ニ入り猶三ケ年間ニシテ卒業スルモノトス

第二條 本科三ケ年間第一年ヲ本科下級トシ第二年ヲ同中級トシ第三年ヲ同上級トス豫科三ケ年間ヲ分テ六級トス其上級上科ヲ學ブモノヲ豫科第一級トシ以下

ノ級号ハ之ニ準ズ
 第三條 諸科講習ノ時間ハ一週二十四時ヨ
 リ少カラズ三十時ヨリ多カラズトス
 但シ翻譯講習及體操ハ此時間ノ外タ
 ルベシ

諸學科課程

豫科課程

第一年

第一期

英語學 イングリシ、ラングエヂ

〔グラママル、レアエード〕 文典復習

コムボガシヨシ 作文

ダクティンヨシ 口授割記

數學 マセマチックス

〔アリスメチック、レブエード〕 算術復習

アルギブラ、イグエーション 代數方程式ニ至ル

地理學 ジオグラフィ

〔ポリチカル〕 地政

〔アスクリプチーナ〕 圖誌

史學 ヒストリー

〔ヒストリー〕 英國史

博物學 ナチュラ、ヒストリー

〔ヒューマン、フシヨロヂー〕 人身生理

書學 カリグラフィ

〔フリー、ヘンド〕 自在法

第二期

英語學

〔レトリック〕 修辭

作文 口授割記

數學 (アルゼブラ、クオダラチク、イクエーシヨ)

幾何 (ジオメトリー)

地理學 (フジシカル)

史學 (前期ニ同シ)

博物學 (コムパレチフ、フシヨロヂ)

書學 (フリー、ヘンド)

第二年

第一期

英語學 (リテラチュール)

(ブラグチス、イン、ラヂンク、エンド、スピーキンク)

數學 (幾何學前期ノ續 代數終ル)

史學 (ヒテラル、ヒストリー、オフ、エンシント、タイムス)

物理學 (エレメンツ)

博物學 (ボタニ)

書學 (ドローイング、フロム、モデルス)

第二期

英語學 (前期ニ同シ)

數學 (幾何終ル)

史學 (ヒテラル、ヒストリー、オフ、モデルン、タイムス)

物理學 (前期ニ同シ)

博物學 (ゾオロヂ)

書學 (ドローイング、エンド、レッスソンス、イン、ペルスベグチフ)

第三年

第一期

英語學 (ロヂック)

論文 (エッセイス)

數學 (ツリエンメトリー)

史學 (ヒストリー、オフ、シブ、サリゼーション)

物理學 (前期ノ續)

化學 (ケミストリー、ゼネラル、ケミストリー)

博物學 (ミナラロヂー)

第二期

英語學 (メンタル、フキソフサ、エッセイス、論文)

數學 (アナリチカル、オメトリ)

經濟學 (ボリチカル、エコノミー)

星學 (アストロノミー、アスクリプツァ、フヒサカル、天形)

化學 (前期ニ同シ)

博物學 (ゼオロヂー、地質)

本科課程

法學

第一年 本科下級

列國交際法 (インタルナシヨナル、ロ、ロ、オフ、チーシヨニス、イン、タイム、オフ、ピース、)

英國法律 (ゼネラル、アウトラ、コンスタテューシヨナル、エント、クリミナル、ロ、)

憲法史記 (コンスタテューシヨナル、ヒストリー)

心理學及論文

拉丁語 (ラテン)

第二年 本科中級

列國交際法 (ロ、オフ、チーシヨニス、イン、タイム、オフ、ウチール)

英國法律 (慣用法、結約法、イクサチー、エント、ゼネラル、プリンシプルス、)

羅馬法律 (ロマン、ロ)

政學 (ササノ、オフ、ボリチクス)

モラル、フ、ロソフ、ヒ
修身學及論文

法蘭西語

第三年 本科上級

列國交際法

〔フライア、エイト、インタルナショナル、ロ〕
交際私法

英國法律

〔ロ、オフ、シフ、インシエリス、〕
私犯法

〔マリタイム、エンド、マルカンタイル、ロ〕
海上法及貿易法

羅馬法律

法國法律

〔スベシャル、パルツ、オフ、コード、ナガヒオン〕
那命拿法律要旨

比較法論

〔コムパレンチア、シエリスブル、ユデニス〕

〔ロ、エンド、セオリ、オフ、エフ、デニス〕
証據法及理說

化學

第一年 本科下級

クオリテチア、アナリシス
形質分析

クオンテチア、アナリシス
定量分析 (エレメンタリー
初歩)

マニフアクチエーリシグ、ケミストリー
製作化學

オルガニク、ケミストリー
有機性化學

ミチロヂー、エンド、ヂオロヂー
金石學及地質學

フズラトリ、ブラクチス
物理學及製鍊局ノ實驗

心理學及論文

法蘭西語

第二年 本科中級

定量分析

アッセイメンツ
試金

製作化學

ヂオロヂー、マキニシグ
地質學及採鑛學

物理學及製鍊局ノ實驗
修身學及論文

第三年 本科上級

定量分析

試金

探鑛學

工學

第一年 本科下級

高等數學

〔カトルニヤニス、エンド、デフ、エレシヤル、エンド、インテグラル、カルキエラス
ハ、井、エ、マ、セ、マ、ツ、ク、ス〕

重學論理及應用

〔モ、リ、チ、カ、ル、エ、ン、ド、ア、ツ、プ、ラ、サ、ド、メ、カ、ニ、ク、ス〕

物質強弱論

〔スト、レン、グ、ス、オ、フ、マ、テ、リ、ヤ、ル、ス〕

圖書推算學及製圖

〔グ、ラ、フ、サ、カ、ル、カ、ル、キ、エ、ラ、ス、エ、ン、ド、ド、ロ、ウ、ウ、サ、ン、ク〕

物理學及製鍊局ノ實驗

金石學及地質

心理學

法蘭西語

第二年 本科中級

〔モ、リ、チ、カ、ル、エ、ン、ド、ア、ツ、プ、ラ、サ、ド、セ、ル、モ、サ、ナ、ミ、ク、ス〕
熱動學ノ論理及應用

〔スト、レン、グ、ス、オ、フ、オ、ト、ラ、ク、チ、ユ、ール〕
結構強弱論

物理學及製鍊局ノ實驗

機器製圖

〔マ、シ、ン、ド、ロ、ウ、ウ、サ、ン、ク〕
〔エ、ツ、フ、サ、ン、シ、ト、オ、フ、マ、シ、ン、エ、ン、ド、ウ、オ、ル、ク、シ、ヨ、ウ、オ、フ、フ、ラ、ク、チ、ス〕
機器功力及工場實驗

〔レ、サ、ル、ウ、エ、ソ、ル、ア、エ、サ、ン、ク、エ、ン、ド、コ、ン、ス、ト、ラ、ク、シ、ヨ、ン〕
鐵道測量及築造

地質學及探鑛學

〔フ、イ、ル、ド、エ、ン、ド、オ、フ、サ、ス、ウ、オ、ル、ク〕
〔野外及館内〕

修身學

第三年 本科上級

レックユトリス、オン、ゼ、デササンス、オフ、ランド、ロコモチア、エンド、マイリン、エンシンス、エンド、オフ、ハイドロラック、ヴォルタス

海陸蒸氣機及水機器様式ノ講義
ブラクチス
復修實驗
〔計畫〕
製圖
計費

採鑛學

ボリテクニツク
諸藝學

〔佛語ヲ以テ之ヲ教ユ〕

第一年 本科下級

數學
〔代數幾何〕

書法幾何及野畫

物理學

化學

ブラクチカルソルベトインク
實地測量學

博物學

第二年 本科中級

重學

機械原理及組立

インヂユストリアルヒシツクス

百工物理學

百工化學

金石學

シビルエンジニアール
土木工學及實驗

メカニカル、エンジニール
機械工學

築造學

百工物理學及化學

探鑛術 マインングオペレーションズ

地質學

星學

製鍊局實驗

鑛山學

〔獨語ヲ以テ之ヲ教ユ〕

第一年 本科下級

數學 〔代數幾何

重學

金石學

物理學

分析化學

形質分析

幾何畫學

第二年 本科中級

建築原理

機械組立

金石學 〔實驗

製造學

定量分析

第三年 本科上級

金石學 〔實驗

地質學

製造物組立 コンストラクション、オフ、マニファクチュール

第四章

試業及等級

第一條 每學期ノ終リ生徒ノ學業進否ヲ驗

シ其等級ヲ定メシテ爲メ試業ヲナスヘシ

又教授ノ意ヲ以テ臨時試業ヲナスコト

アルベシ

第二條 定期試業ハ一歲二回トス當日學校

長及諸教授ハ必ズ其席ニ列スルモノト

ス又生徒ノ親戚朋友モ其請ニヨリテ出

席ヲ許スベシ

第三條

試業ノ方法ハ口述及筆記ヲ以テス
諸業ノ結局評點ハ教授ヨリ學校長ニ開

申スベシ

第四條

教授ハ生徒日常講習ノ評點ヲ手簿
ニ記シ置クベシ又講義ヲナシ或ハ臨時

試業ヲナストキハ其評點モ手簿ニ登記

スベシ其評點ハ10以下ト最上

〇每學期ノ終リ教授ハ手簿ニ記載セル

各學課日常講習ノ評點及定期試業ノ評

點ヲ學校長ニ開申スベシ其點數ハ100

上ト

〇此兩評點ヲ加ヘ二ヲ以テ之ヲ除シ各

學課講習及試業ノ評點平均數ヲ定ム。○
 各學課ノ評點平均數ニ各講習ノ時數ヲ
 加ヘ而テ諸學課ノ評點平均數ノ和ヲ諸
 講習ノ時數ノ和ヲ以テ之ヲ除シ總評點
 平均數ヲ得テ生徒ノ等級順次ヲ定ム。
 第五條 每學期ノ終リ各級生徒ノ姓名ヲ諸
 學課總評點平均數ノ次第ニ表記シ之ニ
 各學課ノ評點平均數ヲ并録シ之ヲ揭示
 スベシ。學歲ノ終リ刊行スル記錄ニハ每
 級ヨリ優等ノ生徒四分ノ一ヲ撰ミ其姓
 名ヲ評點數ノ順次ニ記シ此員内ニ入ル
 ヲ得ザル生徒ノ姓名ハ以呂波ノ順次ニ

第六條 諸學課ノ内一課ノ評點若シ一百最上
 ノ半五ニ充タサルモハ翌學歲ノ始
 ヲ再試ヲ受ケシム。○諸學課ノ評點若シ
 一百ノ半ニ充タサルモハ罰戒ヲ加ヘ
 同級ニ止メシムヘシ。
 第五章
 學士稱号及卒業證書
 第一條 豫科卒業ノ者ハ學校長之ニ其證書セルヒキト
 ナ附與スベシ。
 第二條 本科卒業ノ者アリ學校長ヨリ其由
 ナ文部卿ニ開申セバ文部卿試驗官ヲ派

遣シ之ヲ試験セシメ其學力ニ應シ相當
ノ學位稱號ヲ載スル印票ヲ與フ

第三條 本科卒業生徒中最モ高第ノ者ハ海
外ニ留學セシムルヲアルベシ

第六章 學歲及休業及時限

第一條 九月十一日ヨリ七月十日ニ至ル之
ヲ學歲トス之ヲ分テ二學期トス第一學

期ハ九月十一日ヨリ翌年二月十五日ニ
至リ第二學期ハ二月十六日ヨリ七月十

日ニ至ル
第二條 七月十一日ヨリ九月十日ニ至ル之

ヲ夏季休業トシ十二月二十六日ヨリ翌
年一月七日ニ至ル之ヲ冬季休業トス又

第三條 學歲中國祭祝日及日曜日及毎月一
二月定期試業ノ後三日間休業ヲナス

日ヲ以テ休業トス但シ一日若シ日曜日
ニ當ルトキハ十一日ヲ以テ休日トス

國祭及祝日左ノ如シ
神嘗祭 九月十七日

天長節 十一月三日
新嘗祭 十一月十一日

孝明天皇祭 一月三十日
紀元節 二月十一日

神武天皇祭 四月三日

第四條 講習時間ハ十一月二日ヨリ四月三十日ニ至ルノ際午前八時ヨリ正午十二時ニ至リ及午後一時三十分ヨリ同二時三十分ニ至ル又五月二日ヨリ十月三十一日ニ至ルノ際午前七時ヨリ正午十二時ニ至ル

但シ毎日唯四時間ノ講習ナレバ午前七時ヨリ之ヲ始ムベシ

第七章 書籍器械等

第一條 教授生徒等講習必用ノ書籍ヲ借用

スルヲ得ベシ若シ紛失損壞等アルキハ
 書庫規則ニ照準シ相當ノ代價ヲ償ハシ
 ムベシ

第二條 毎定期試業ノ後書籍點檢アリ一時
 悉ク還付シ檢査ヲ畢レバ再ビ之ヲ借用
 スルヲ得ベシ

第三條 縦覽室ヲ設ケ諸般ノ書籍及内外新
 聞紙月報季報ヲ蒐集シ平日ハ午後十二
 時三十分ヨリ同九時ニ至リ休日ハ午前
 七時ヨリ同九時ニ至ルノ際生徒ニ縦覽
 ヲ許スト雖モ之ヲ室外ニ携出スルヲ許
 サズ

第四條 教授ハ器械掛ヨリ諸器械ヲ借用スルヲ得ベシト雖モ試用時間ノ外漫リニ教場ニ留置ヲ得ズ又之ヲ還付スルハ能ク其順序ヲ亂サズ整頓拂除シ収藏ニ便ナラシムベシ

第八章

生徒心得

第一條 生徒タルモノ官員教員及他人ニ接スルニ禮讓ヲ主トシ同朋ト交ハルニ信義ヲ主トスベシ若シ之ニ犯戾シ或ハ平常品行端正ナラザル者ハ假令ヒ學科ヲ卒業スルモ學士稱號ヲ受クルヲ得ズ

第二條 身體ハ常ニ清潔ナルヲ要ス生徒若シ衣服ヲ着クル整頓ナラズシテ教場ニ上ルキハ違禮ノ一トシ教授其姓名ヲ學校長ニ開申スベシ

第三條 生徒タル者常ニ飲酒ヲ慎ムベシ又煙室ノ外喫煙スルヲ禁ズ

第四條 定期試業ニテ級中第一ノ高第ヲ得ル者之ヲ級長トス故ニ此名ヲ得ルハ特ニ名譽トス

第五條 生徒他日卒業ノ上著作譯述ニ便ナラシメノ爲メ既ニ習學スル各科ノ書ヲ國文ニ翻譯セシム其譯稿ハ毎月兩次ニ

校正者ニ出シ校正ヲ乞フベシ

第六條 體操ハ健康ヲ保護スル爲メニ最モ緊要ナルヲ以テ規則ニ循ヒ必ズ之ヲ勉ムベシ又休息時間ハ散步競力戲藝等運動ノ爲メ必ズ之ヲナスベシ

第七條 土曜日毎ニ夕餐後生徒ノ集會アリ當日各級ヨリ一兩名出席シ學業ノ進否及各般ノ意見ヲ演述論議スルヲ得ベシ

第八條 寄宿生ノ爲メ設クル日課時刻左ノ如シ

夏期 五月一日ヨリ十月三十一日ニ至ル迄
 冬期 十一月一日ヨリ四月三十日ニ至ル迄

晨起 午前 五時ヨリ 五時半迄
 午前 五時半迄 六時半迄

朝食 同 五時半ヨリ 六時半迄

讀書 同 六時ヨリ 七時迄

講習 同 七時ヨリ 八時迄

講習 同 八時ヨリ 十二時迄

晝食 正午 十二時ヨリ 十二時半迄

休息 午後 十二時半ヨリ 二時迄

講習 午後 二時ヨリ 一時半迄

讀書 同 一時半ヨリ 二時半迄

體操 同 二時半ヨリ 三時半迄

休息散步 同 三時半ヨリ 四時半迄

夕餐 同 四時半ヨリ 五時半迄

同 五時半ヨリ 六時半迄

同 六時半ヨリ 七時半迄

同 七時半ヨリ 七時半迄

讀書 同 七時半ヨリ
 休息 同 九時迄
 就眠 同 九時半迄
 但休日及休業ノ間ハ晨起及三食トモ
 右時限ノ三十分ヲ延シ又晨起時刻ヨ
 リ就眠前休息時限マテ外出スルヲ得
 ベシ
 第九條 生徒許可ナク外宿シ或ハ門限ニ後
 ノ或ハ規則ニ背戾シ不謹ノ舉動アル者
 ハ必ス之ヲ罰スベキナリ
 第十條 毎室一員ツ、交番シ其室内ヲ洒掃
 スベシ若シ不潔ニシテ整頓セザルハ
 當直ノ者其責ニ任スベシ又毎級一員ツ

當直シ級中ノ事務ヲ辨掌スベシ
 第十一條 生徒病ニ罹リ輕症ノ者ハ其室内ニ
 於テ服藥セシメ重症ノ者ハ病舎ニ入
 治療ヲ加フ病者ハ都テ醫員ノ免許ナク
 日課ヲ休廢シ又外出スルヲ得ス
 第十二條 醫員ヲシテ毎月一次生徒ノ身体ヲ
 診察シ又其寢衾褻衣ヲ監査セシメ以テ
 病患ヲ預防シ健康ヲ保護ス
 第十三條 外來生モ勉メテ寄宿生ノ日課時刻
 ニ照準シテ勤學シ起居動作マテ規矩ア
 ルヲ要ス若シ病氣等止ヲ得サル事故ア
 リテ上校スル能ハサルハ講習時刻迄

ニ必ス其旨ヲ届出ベシ

第九章

生徒費用

第一條

生徒講習料トシテ毎月初メ本科ハ四圓豫科ハ二圓ヲ納ムルヲ相當トス若シ其家貧シクテ相當ノ講習料ヲ納ムル能ハザル者ハ保証人ノ願ニ依リ其半額ヲ免除スベシ又極メテ貧窮ナルモノハ戸長ノ證書ニ據リ又其半額ヲ減シ納ムルヲ許スベシ

第二條

寄宿生ハ食餌炭薪石油澁補ヲ給資シ又椅卓書棚衣櫃燈器臥具食什等悉ク

貸與スルヲ以テ毎月末諸入費ヲ収ムベシ其詳左ノ如シ

食料 三圓九拾六錢五厘

炭薪 冬期六拾錢

石油 冬期三拾錢 夏期二拾錢

定計

澁補料 二拾五錢

諸器具料 三拾錢

第三條

寄宿生ノ服藥ハ之ヲ給與スト雖モ藥價四分一ハ之ヲ上納セシム其他平常ノ浴湯費ハ之ヲ納ムルニ及ハス

事務官員

學校長	島山	義成	鹿兒島
學校長補	濱尾	新豐	岡
監事	古賀護太郎	長崎	
書記	五十嵐恭次	東京	
書器課	池田保光	靜岡	
用度課	岸鏡次	岡山	
書記	中尾大一郎	長崎	

書器課	安井美省	東京
用度課	山田鎮三	東京
書記	坪内數之助	東京
醫員	秀島文圭	佐賀
	西川泰	東京
教員		
五等教授	市川盛三郎	東京
助教員	熊澤善庵	奈良
同		

器械製造	長田銀造	東京
佛語學	古賀護太郎	長崎
化學	正木退藏	山口
算術	上野繼光	東京
書學	山岡成章	同
同	狩野友信	同
製作學	庄司一實	同
同	下秋元次郎	石川
算術	江木千之	山口

外國教員

文部省學監兼東京開成學校教頭
タビット、モルノー

米國人

理學教授	ビー、ビー、ウエーダ 同	同
文學數學教授	エルウエン、クニツピング	獨逸人
數學教授	ホレエス、ウイルソ 同	米國人
鑛山學教授	カール、シエンク	獨逸人
文學教授	コンサルブ、エクトル、フオンテース	佛國人
博物學羅旬學教授	デー、ビー、マツカーデ	米國人
數學線畫學教授	プロスペール、フォルチエチー、フーグ	佛國人

文學教授

レウエレンド、ゼームス、ソンマルス 英國人

數學教授

シー、エー、グローフェン 獨逸人

文學教授

オウギエスト、リユウ 佛國人

數學教授

アルフレット、ウエストファール 獨逸人

英國法律萬國公法教授

ダブリユウ、イー、グリグスベ 英國人

化學物理學博物學重學教授

フランソワ、クロッツ 佛國人

化學教授

アル、ダブリユウ、アトキンソン 英國人

工學教授

ロバート、ヘンリー、スミス 英國人

數學教授

ダブリユウ、イー、パーソン 米國人

修身學歷史學教授

エドワード、サイル 英國人

化學物理學博物學教授

ユウゼヌ、マイエー 佛國人

豫科教授

エツチ、エス、アリン 米國人

金石學地質學教授

ヘンリー、エス、マンロー 同

文學歷史學教授

レオン、ジュリー 佛國人

數學教授

ステッフアン、マンショウ 同

日
英語學生

本科第三級
法學

入江	向坂	齊藤	野村	中山	岡村	菊地	小村	三浦
陳重	免	脩一郎	村珍吉	寬六郎	輝彦	武夫	壽太郎	和夫
愛媛	初木	敦賀	熊久谷	千葉	東京	岩手	宮崎	東京

化學

杉浦	宮崎	櫻井	久原	南部	高須	西村	長谷川	松井
重剛	銚彌	錠二	躬弦	球吾	碌郎	貞	芳之助	直吉
滋賀	敦賀	石川	北條	敦賀	飾廣	初木	佐賀	岐阜

工學

澤	關	增	谷	原	平
木	谷	田	口	口	井
元					晴
四	清	禮	直	要	二
郎	景	作	貞	長	郎
				石	
宮	岐	大	奈	川	
	阜	分	瓦		
城					

豫科第一級

法學

西	高
川	橋
鎮	
次	健
郎	三
青	千
	葉
森	

青	江	藤	前	松	山	大	富	畠	市	山	河
木	澤	田	田	村	岡	木	塚	山	川	崎	上
		隆			義						
	一	三		任	五	房		重		旨	謹
保	郎	郎	肇	藏	郎	英	恂	明	雄	重	一
小	東	愛	石	茨	小	東	市	東	新	三	山
					田	京	葉	京	瀨	重	口
田	京	媛	川	城	田	京	葉	京	瀨	重	口

本山 正久 東京
久米 祐吉 岐阜 卓

理學

磯野 德三郎 三 瀨
岩谷 立太郎 滋 賀
石黑 五十二 石 川
高松 豐吉 東 京
伊藤 新六郎 茨 城
石松 定 福 岡
岡田 一三 石 川
渡邊 洵一郎 埜 玉

豫科第二級

竹尾 將信 東京
中久木 信順 三 重
中久木 信倫 同
佐竹 義久 新 潟
杉岡 敬人 石 川
鈴木 俊三郎 同
大島 道太郎 岩 手
渡邊 渡 東 京
仙石 貢 高 知
福田 良作 東 京

同 第三級

宮原直堯	三田善太郎	北村重孝	小林桓之丞	小林啓之助	福與藤九郎	工藤勇作	高山甚太郎	種田織三	門井保定
愛媛	杵木	高知	同	東京	千葉	青森	石川	開拓使	同

曾良誠太郎	大原鎌三郎	大谷木備一郎	千頭清臣	西松二郎	磯野斗	小藤文二郎	增島六一郎	平岩常保	和田正幾	川上新太郎	田口謙吉
同	同	東京	高知	長崎	北條	濱田	滋賀	東京	静岡	東京	廣島

河村	勇	靜岡
河原	勝治	青森
田寺	鐘一	靜岡
二見	鏡三郎	千葉
福島	住長	同
喜多村	彌太郎	三重
三宅	常倫	石川
鈴藤	安六	熊ヶ谷
富谷	光孚	東京

同第四級甲

橋 協 石 川

高橋	一勝	橋ヶ谷
野尻	武助	東京
山本	鎌三	新川
肥田	密三	靜岡
坂崎	直道	高知
蓮池	惟孝	靜岡
夏目	大一	東京
石田	二男雄	敦賀
織田	顯次郎	靜岡
渡邊	鉄次郎	佐賀
河野	醜雄	白川
吉田	彦六郎	小田

杉岡	末延	坂田	青木	秋山	遠藤	山中	山下	日下部	内田	宇野	梅谷
政久	佐代	真一	元五郎	源藏	兵介	英	雄太郎	辨次郎	三省	忠寬	順次
石川	高知	東京	栃木	千葉	山口	熊谷	高知	滋賀	千葉	足柄	飾磨

同 第四級乙

大野	今井	石川	福島	山下	菅谷	西郷	笠原	服部	中村
金三郎	省三	九内	廉平	傳吉	正樹	久道	格	福松	研三
飾磨	濱松	静岡	敦賀	同	熊谷	東京	敦賀	東京	山崎

城多	佐々木	足立	福富	松浦	柳	黒岩	比野	宇田	村山	中村	吉田
多	忠二	震太	富	浦	壯藏	四方	昭道	川三	文三	久恆	朋吉
虎	郎	太郎	孝季	佐用	藏	之進	道	郎	郎	恆	吉
雄	郎	郎	季	彦	藏	進	道	郎	郎	恆	吉
滋	敦	手	同	高	名	高	石	東	石	高	石
賀	賀	葉		短	東	短	川	京	川	短	川

同

第五級

大久保	岡倉	橋口	氷尾	田中	田村	石川	丹後	守屋	宮崎
保利	角藏	直右衛門	小三郎	吉之助	友輔	巖	直平	物四郎	道三郎
和	藏	門	郎	助	輔	巖	平	四郎	三郎
和	藏	門	郎	助	輔	巖	平	四郎	三郎
鹿兒島	敦賀	鹿兒島	佐賀	東京	三	飾磨	新瀉	岡山	三重
島	賀	島	賀	京	三	磨	瀉	山	重

加藤	元田	青山	阿久澤	巨智部	國府寺	船越	坂野	眞崎	倉田	土田	渡邊
順五	肇	元	普	忠承	新作	哲二郎	是利	健吉	吉嗣	鎮雄	友三郎
石川	大分	敦賀	靜岡	長崎	飾磨	福岡	鹿兒島	佐賀	長崎	石川	堺

佛指學

諸藝學豫科第一級

信谷	中村	中村	岡田	大島	沼	山口	沖野	古南	福島
定爾	義也	恭平	丈太郎	三四郎	正忠	半六	忠雄	公威	邁
東京	新潟	愛知	石川	長崎	東京	島根	豐岡	飾磨	宮崎

同 第三級

高野	田上	龜山	西村	井上	池田	福原	佐分利	加瀬	中村	和田
瀬宗	省三	貞義	哲	幾太郎	穆	直道	隆	代助	精男	雄次
滋岡	東山	長崎	石川	豐岡	飾磨	岡山	東京	山口	福島	
賀	山	京	崎	岡	磨	山	京	口	島	

同 第四級

坪田	野々山	松本	小林	寺越	鈴木	寺尾	赤木	上田	摺田
秀清	昌美	吹	有池	左吉	省八	壽	周行	文造	仁松
東京	同	岡山	堺	小田	鹿兒島	福岡	岡山	筑摩	小田
京		山		田	島	岡	山	摩	田

岡田	堀江	長谷川	伊藤	石野	岩野	加瀬	保田	至野	難波	佐藤	三輪
秀雄	正	正道	至藏	輔次郎	新至	次郎	棟天	四郎	正	金三郎	榎一郎
石	磐	濱	名	静	名	東	大	琦	岡	同	東
川	前	松	漢	岡	東	京	彦	玉	山		京

茂原	信太	三守	桐山	坂本	小林	中村	立木	龍岡	吉川	川崎	渡邊
高	正巳	守	篤三郎	清房	芳郎	行	頼三	資長	俊吉	寅三	知一郎
磐	大	名	長	東	佐	石	愛	宮	東	小	靜
前	坂	東	崎	京	賀	川	廻	崎	京	田	岡

旧姓の系

鑛山學豫科第一級

杉村	大塚	島田	安東	村岡	大前	和田	神足	高橋
虎一	成吉	金藏	清八	範為	寛忠	維四郎	勝記	順次郎
石川	東京	同	白川	鳥取	小田	敦京	白川	石川

同 第二級

松崎	寺西	關	中澤	寺田	中隈	小木	志賀	板屋	橋爪
藤	多喜雄	澄藏	岩太	勇吉	敬造	貞正	泰山	久三郎	源太郎
佐賀	石川	小田	敦京	東京	佐賀	石川	愛媛	佐賀	濱松

田原	中村	白井	藤川	齊藤	遠藤	保志	城戸	佐藤	小栗	櫻井
良純	彌六	濟	次郎	寬猛	竹造	虎吉	種久	三吉	保人	小平
佐	筑	東	愛	岩	鳥	東	東	岐	清	濱
賀	摩	京	知	手	取	京	京	卓	栗	橋

同

第三級

千葉	岡	直井	乃美	八木	西郷	溝口	島田	島田	瀬川	木村
嘉次郎	胤信	房太郎	辰一	長恭	吉義	信清	耕一	義誠	卯太郎	坦丞
宮	東	同	山	熊	筑	秋	長	東	同	宮
城	京	京	口	谷	摩	田	崎	京	城	城

同 第五級

會根	和	東	細	石	池	北	武	田	木	服
根	田	條	井	井	田	川	島	村	場	部
次	垣	三	脩	助	正	俊	重	崇	真	正
郎	謙	郎	吾	次	友	丹	丹	顯	長	光
山	豐	青	敦	佐	同	東	山	東	鹿	酒
口	岡	森	賀	賀		京	口	京	兒	田

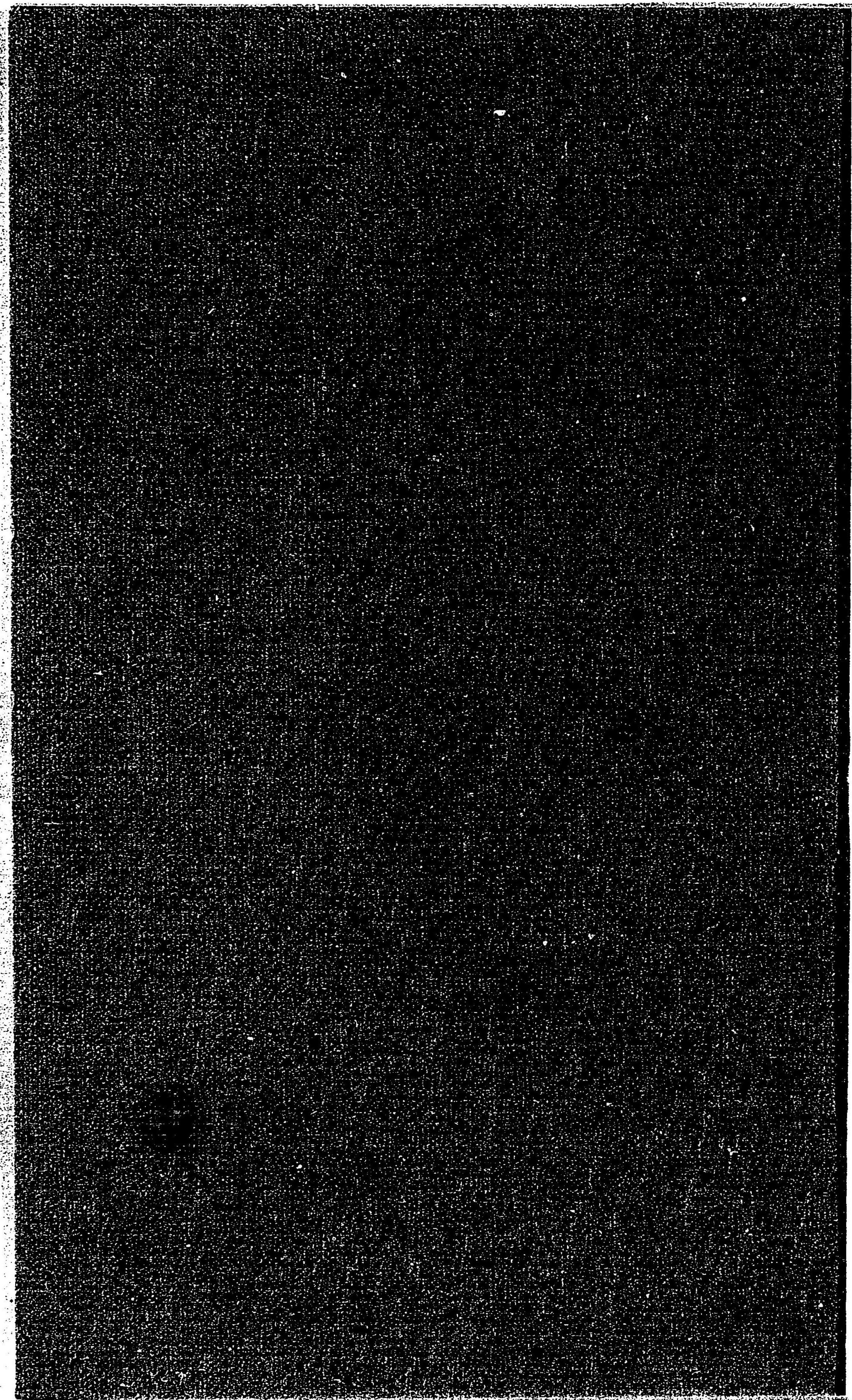
長崎	靜岡	佐賀	敦賀	東京							
九	十	十	十	五							
		二	三	十							
				六							
八	八	八	八	八							
					長尾	藤田	山口	山吉	山田	久後	村上
					俊	精	利	盛	董	元	又
					二	太	八	光	敦	長	造
					郎	郎	鳥	置	敦	東	長
							佐	賀	賀	京	崎
					佐	鳥	賀	賀	賀	賀	崎
					賀	取	賀	賀	賀	賀	崎
飾	壬	高	小	石							
磨	葉	知	田	川							
七	十	十	十	二							
				十							
				八							
八	八	八	八	八							

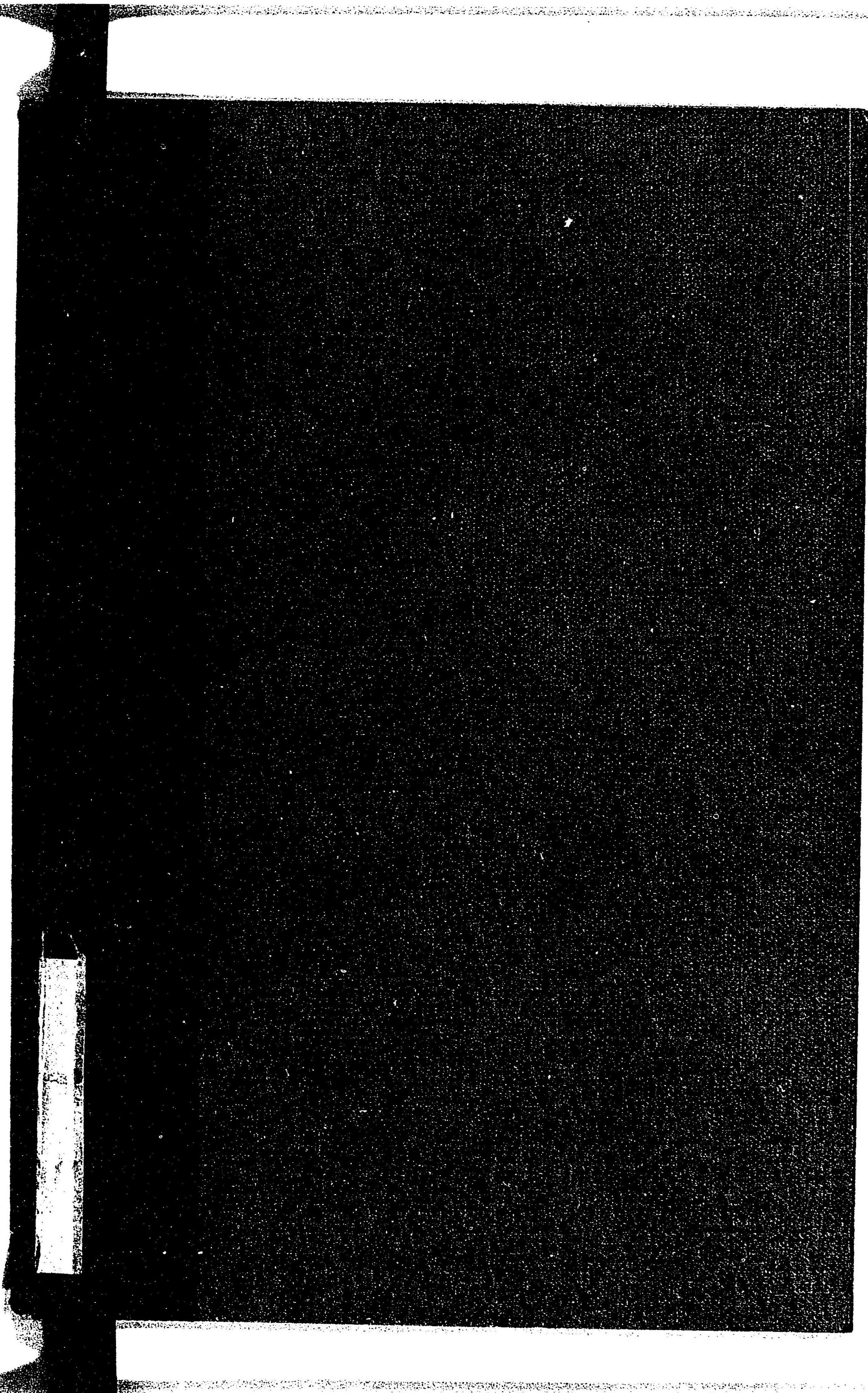
宮崎	大分	鳥取	岩手	奈良	名東	岐阜	愛知	鹿兒島	三重	滋賀	熊谷
三	三	三	三	三	四	四	四	五	五	六	七
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
新川	白川	筑摩	豐岡	宮城	青森	愛媛	枋木	濱松	新潟	山口	岡山
三	三	三	四	三	四	四	四	四	六	七	七
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八

濱田	酒田	福島	足柄	埼玉	堺	磐前	廣島	秋田
一	一	一	一	二	二	二	二	二
八	八	八	八	八	八	八	八	八
開拓使	島根	置賜	長野	大坂	茨城	福岡	北條	三潞
一	一	一	一	一	二	二	二	二
八	八	八	八	八	八	八	八	八

合計貳百九拾四八

2W-60





377.21

T045621

048828-000-9

377.21-T04

東京開成学校一覽

東京開成学校

M8

BEJ-0486



